

会議等名	令和4年第2回海老名市外部評価委員会
日時	令和4年4月12日(火) 15:30～16:30
場所	海老名市役所 3階 政策審議室
出席者	外部評価委員：谷村委員長、西海副委員長、阿部副委員長、大島委員、城向委員、山田委員、菅生委員、石井委員、金岡委員、永野委員、市野澤委員（以上11名出席） 欠席：田中委員 事務局：藤川財務部長、佐藤財務部次長、井上企画財政課長、尾内主幹兼政策経営係長、杉野、草野、神尾

## 1 開会

尾内主幹兼政策経営係長

## 2 あいさつ

- ・事務局あいさつ
- ・外部評価委員あいさつ

→藤川財務部長、佐藤財務部次長については公務のため、退席

## 3 委員長及び副委員長の選出について

海老名市外部評価委員会条例第5条第2項に基づき、委員の互選により委員長を選任  
→谷村委員を第9期外部評価委員会の委員長として選任  
同条例第5条第3項に基づき、委員長より副委員長を任命  
→西海委員、阿部委員を同委員会の副委員長として任命

## 4 議題

### (1) 令和4年度外部評価について

#### 【事務局より資料に基づいて説明】

昨年度、各委員よりいただいた令和3年度 外部評価についてのご意見を踏まえて評価方法、評価シートを見直した旨を説明。

見直した評価シートについては、事務局案であるため、更に評価シートの調整が必要な場合は調整担当の委員を1名選出する旨を説明し、調整の有無を確認。

→委員より、評価シートに対して特段ご意見はなかったため、事務局案のとおりとすることで決定。

#### 【委員より質問】※内容ごとに分けて掲載

○ 事務局からの説明の中で、行政分野の評価に2周目があるようだったが、何年で20プランの全体を評価するのか。

(事務局回答)20プランにある8つの行政分野を1周するのは4年である。計画の中間年となる5年目には、中間報告として全体を総括するような外部評価を行う予定。後半についても4年で20プランを各行政分野で評価し、最終年である10年目には、最終報告として全体を総括するような外部評価を行う予定。

- 「行政評価概要調書」をみたところ、令和3年度は決算額ではなく予算現額を記載するようだが、年度も明けているため、決算額が分かるのではないか。

(事務局回答)行政では会計上の仕組みから、前年度の歳入歳出を調整する出納閉鎖期間が設けられており、4～5月がこの期間に該当する。その後、市議会第3回定例会に決算を報告し、承認いただくことになる。そのため、委員の皆様にご各事業を評価いただく際には、前年度の補正予算等を反映した現計予算額を使用することになる。この数字は最終的な決算額と異なる可能性はあるが、近い数字になると考えている。

- 総括的な評価を行う年度があるとのことだが、委員の改選がある場合にどうするのか。評価の継続性について懸念に感じている。事務局としてはどのように考えているか。

(事務局回答)各期の評価結果については、次年度の評価の際にも引継がれるようにしている。各期に委員の改選が行われるが、委員会としての継続性は保持されていると考えている。

- 確認になるが、「(予算)事業評価」と「政策評価」の違いについて改めて教えてもらいたい。

(事務局回答)『えびな未来創造プラン2020』はこれまでの総合計画とは異なり、新たな構造で策定している。そのため、各行政分野(政策)に位置づけられている予算事業を評価するものが「事業評価」、行政分野に位置づけられている各政策を評価するものが「政策評価」として設定している。

- 今回の外部評価にあたって、担当部課評価、内部評価を実施すると思うが、外部評価委員にはどのような情報がインプットとして示されるのか。

(事務局回答)①行政評価概要調書②事業評価シート③政策評価シートを外部評価に用いる。各評価シートについては、担当部課評価、内部評価の結果を記載した状態で外部評価委員の皆様へ示す予定。

## (2) 令和4年度行政評価スケジュールについて

### 【事務局より資料に基づいて説明】

基本的には令和3年度と同様のスケジュールで進む予定である旨を説明。

### 【委員より質問】

- 昨年度の外部評価委員会は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、対面での開催を見送ることがあった。今年度はどのような予定か。

(事務局回答)今回の令和4年第2回外部評価委員会については、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が解除されていたため、対面での開催させていただいた。感染状況等により、対面での開催が難しい場合には、代替措置を講ずる予定。

5 閉 会

尾内主幹兼政策経営係長

以上